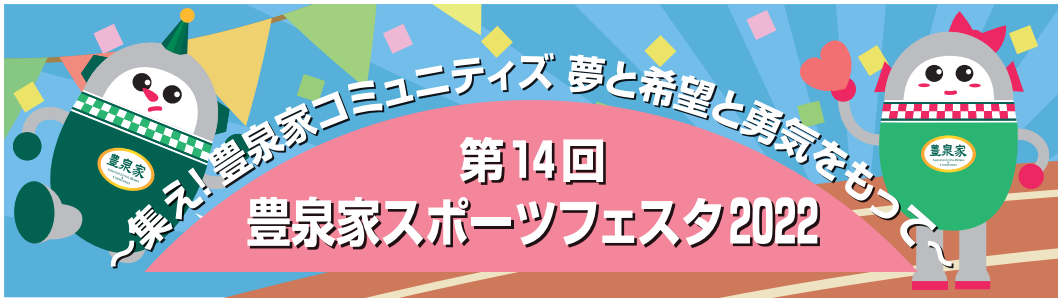


10月8日（土）心地よい秋風が吹き抜ける秋天の候、服部緑地陸上競技場にて「第14回豊泉家スポーツフェスタ2022～集え！豊泉家コミュニティズ 夢と希望と勇気をもって～」を開催いたしました。いまだ新型コロナウイルス感染症が心配される中ではありますが、豊泉家スポーツフェスタのコンセプトである「一年に一度青空のもとで体を動かす」を目的に、皆様の健康と安全を第一に考え、感染症予防として事前の抗原検査や検温、消毒といった対策を講じて開催いたしました。

当日は、涼しく過ごしやすい天候で、ご利用者ご入居者の皆様はもちろんのこと、フェローを含めた全員が、ともにさわやかな汗を流しました。

冒頭のアトラクションでは千里和太鼓クラブ「八鼓」の皆様による迫力のある演奏に、皆が聴き入り、感嘆しました。

また、豊泉家グループのマスコットキャラクターであるAIホスピタルロボット「ゆたかくん」「いずみちゃん」も応援に駆け付けラジオ体操に参加するなど、大いに会場を盛り上げてくれました。会場を歩いていると「可愛い！」「一緒に写真を撮ろう」等、多くの皆様からお声がけいただきました。

今年は、ほうせんかキッズクラブミニ運動会の開催やフードトラック初披露など、昨年とはまた違った豊泉家スポーツフェスタとなりました。（詳しい様子は下記にてご紹介させていただいております。）

競技は、広い競技場を有効活用しながら、全部で7種目を同時進行で行いました。

フェローによるリレー（400mリレーとスウェーデンリレーの2種目）では、前年に続きMC（医療ドメイン）チームがW優勝を勝ち取り、大いに盛り上がりました。

毎年白熱する『棒サッカー』は今年も熱い戦いを繰り広げ、ゴールが決まった瞬間に歓喜の声が上がり、皆様の熱い闘志にフェローも思わず身を乗り出して応援しました。

ご入居者ご利用者の闘志に燃え、いきいきとした表情を見ることができ、スポーツの素晴らしさを改めて実感した一日となりました。会場全体が一体となり、心躍らされた今年の豊泉家スポーツフェスタ。

皆様のおかげで14回目を滞りなく開催することができました。今後とも皆様のご理解・ご賛同と、より一層のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご出席賜りました皆様、ご協賛いただきました家縁の皆様に、心より御礼申し上げます。

第14回豊泉家スポーツフェスタの詳細は、各ホーム受付にHCC TIMES号外を置いておりますので、是非ご覧ください。

記者：広報戦略室　東谷　祐子

【プログラム】

13:00 開会式
13:30 コミュニティ対抗 400mリレー（予選）
13:40 スウェーデンリレー
14:00 玉入れ・棒サッカー・大玉おくり
14:30 ころころサイコロリレー・パン食い競争
15:00 コミュニティ対抗 400mリレー（決勝）
15:15 閉会式

ほうせんかキッズクラブミニ運動会

園児たちがミッキー・ミニーに扮して、ダンスやサーキット、かけっこを披露してくれました。最初は、いつもと違う環境に泣き出してしまうお友達もいましたが、広い芝生でのかけっこでは、みんな笑顔で愉しんでいました。

ゆたかくん
いずみちゃんも
応援にかけつけて
くれました！

豊泉家のフードトラックが初お目見え！

ドリンク、チュロス、ソフトクリームがふるまわれ、長蛇の列ができていました。

Housenka Community Club since 2001.1.1
HCC TIMES
豊泉家 Assisted Living Homes & Communities
Vol.234 2022 12

豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚 3-2-1
TEL:0120-294-998
https://www.housenka.com/
編集：広報戦略室 / 編集長 石倉慎也
2022.12.1 発刊

祝100歳のお祝い

10月10日（月）アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台にご入居の藤田元衛様が、100歳のお誕生日を迎えられました。ご家族を交えて、アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台4階『KIZUNA』にて桃山台コミュニティのフェローと豊泉家コミュニティクラブのフェローで、ささやかながらお祝いをさせていただきました。

桃山台コミュニティ南野清孝コミュニティ長から祝辞、フェローからはお花と、バースデーケーキをプレゼントさせていただきました。

ご入居されてからの写真を動画にして上映すると、非常に喜んでいただき、また懐かしむ様に画像を見つめられておられました。

ご家族やフェローと一緒に記念のお写真を撮影した後、桃源郷にてご家族とお食事を愉しんでいただきました。

藤田様は終始その場にいる方全員に「ありがとう」、お孫様には「よく来てくれた」と最高の笑顔で何度も仰っておられました。

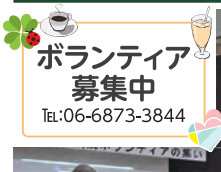
いつも明るく元気な藤田様を、これからも、フェロー一同サポートして参ります。

この度は、誠におめでとうございます。

記者：浅井　隆太

HCCスカイクラブ

ボランティア協会の集いにて



「1000時間ボランティア」で表彰されたボランティア様については次号でご案内いたします。

10月27日（木）特定非営利活動法人日本病院ボランティア協会が主催の総会と集いが、大阪市中央区にある武藤記念ホールにて開催されました。今回の総会では、1000時間ボランティアの表彰式も行われ、ほうせんか病院でご活躍いただいているボランティア様が表彰されました。集いでは、全国からボランティアの皆様、コーディネーター、医療関係者が集い、ディスカッションが行われました。次に、協会よりスピーチの依頼があったため、病院で活動するボランティア様に向けた気持ちやコーディネーターとしての心構えなども少しお話をさせていただきました。原稿を作成する際には、渋谷真佐子看護本部長にもご協力いただきました。豊泉家コミュニティクラブの活動は、関係者すべての方への配慮や感謝の気持ち、日頃のコミュニケーションも大切であると改めて実感いたしました。

参加されたボランティア様からは、「ほうせんかボランティアクラブに所属してほうせんか病院で活動できることが、とても誇らしく、これからも一生懸命活動したいと思いました」と仰っていただきました。

記者：山本　咲千代

10月26日（水）特別養護老人ホーム豊泉家 北緑丘にて、「秋祭り～ダンスフェスティバル in 北緑丘～」を開催いたしました。

午前の部はフェローによる「どじょうすくい」、「創作ダンス」、「オタ芸」の3種類のダンスを披露。皆様、初めて見るダンスに驚きながらも笑顔いっぱいな午前の部になりました。

昼食では秋の特別御膳を召し上がっていただき、いくらや秋野菜をふんだんに使用した食事に皆様舌鼓を打っておられました。

午後の部は会場を屋外特設ステージに移し、選抜フェローとDJによる「懐かしのダンスメドレー」で、盛大にスタートしました。

続いて、エンタメゲストによる「フラダンス」や浴衣姿の新卒フェロー達によるチームワークのとれた「よさこい踊り」をお愉しみいただきました。

フィナーレでは和太鼓のリズムに合わせ、全員で「炭坑節」を踊って、締めくくりました。

参加された皆様から、「こんな愉しいお祭りは初めて！」など嬉しいお声をたくさんいただくことができ、フェローからも、「すごく愉しかった」などの声があがり、共に一体となって愉しむことができたお祭りとなりました。

今後も皆様にお愉しみいただけるよう、イベントの企画を行ってまいります！

記者：髙﨑　孝宜

10月31日（月）住之江コミュニティにて「秋祭り～住之江アートフェス2022～」を開催いたしました。日程がハロウィンということもあり、フェローも各々仮装で秋祭りを盛り上げてくれました。

今回の住之江コミュニティのテーマは「アート」ということもあり、当日を迎えるに当たりケアハウス、デイサービス、チャレンジドの皆様がアンディ・ウォーホルの名作「マリリンモンロー」の絵画をアレンジして作成いただきました。エントランスに展示することで、このお祭りに華を添えていただきました。

当日は音楽療法士を目指す相愛大学の皆様による音楽ケア体操で体を癒していただき、続いて、エントランスに飾った合作絵画を背景に記念撮影を行いました。

野外の特設ステージでは、幸せを運ぶアコーディオン奏者「福ちゃん」によるステージパフォーマンス、そして大男のキャプテン達を今世紀最大の絶世の美女？に仕立てる「メイクアップパフォーマンスショー」で会場を大いに盛り上げていただきました。

ステージの最後には先ほどの「福ちゃん」のアコーディオンリードのもと、「上を向いて歩こう」をご入居者、ご利用者、フェロー全員で合唱し、住之江コミュニティに元気な歌声と笑顔が広がりました。

住之江コミュニティが秋のお祭り一色に染まり、今後も愉しい住之江コミュニティであり続けたいとそう思える一日となりました。

記者：清水　謙介

秋まつり

10月27日（木）桃山台コミュニティにおいて、「秋祭り～enjoy桃山台～」を開催いたしました。

コンセプトは『世界』。午前の部はテーマに合わせて花の髪飾りやバンダナの装飾、フォトフレームの装飾などの作品制作、映像上映、写真撮影を行いました。

アシステッドリビングホームは「ハワイ」、ケアハウスは「メキシコ」、デイサービスは「ミャンマー」をモチーフにした装飾を施し、昼食は「日本」をモチーフとした秋祭り特製の『秋の味覚御膳』を味わっていただき、普段とは違う非日常をお愉しみいただきました。

午後の部は、野外の特設ステージでケアハウスフェローによる、巨大アート製作でスタート。ペンキで書く大きなステージアートは大迫力！メキシコカラーの『enjoy』の文字が曲に合わせて登場しました。

デイサービスはミャンマーの「水かけ祭」の踊り、アシステッドリビングホームはご入居者、ご利用者の皆様と一緒にフラダンスと、特色を活かした出し物で大いに盛り上がりました。

エンタメゲストのマジックをお愉しみいただいた後は、大トリの新入フェローによる「ソーラン節」を披露！

圧巻の踊りに会場から歓声があがり、「すごい！」「かっこよかった！」などのお声をいただきました。

今回は3年ぶりとなる野外での秋祭り開催となり、全員で愉しむ事ができた思い出深い一日となりました。

記者：浅井　隆太

11月10日（木）CCRC豊泉家 芦屋山手にて、4月のオープン以来初めてのコミュニティをあげたイベント「芦屋Autumn Festival ～一期一縁～」を開催いたしました。

午前の催しは、CCRC豊泉家 芦屋山手を改めて知っていただくためにコミュニティ各所にお愉しみブースを設け、スタンプラリーをしながら廻っていただきました。ブースにはゆたかくん・いずみちゃんと、兵庫県のマスコットキャラクター「はばタン」も駆けつけてくれ、記念撮影した写真をプレゼント♪

昼食には、和食・洋食・中華レストランから代表的メニューを詰め込んだ特製お弁当御膳に加え、豊泉家フードトラックで調理した山芋を使った「フワフワ焼き」で秋を感じるメニューに舌鼓。

午後はパインホールでステージショーを開催。芦屋コミュニティで働くチーム・フェローの紹介から始まり、新卒フェローによるエイサーや桂三之輔師匠の落語等盛り沢山の催しをお愉しみいただきました。一日を通してコミュニティ、そして同じ時間を過ごしているフェローを知っていただく中で、秋を愉しんでいただきました。

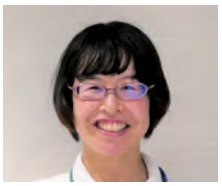
今後も皆様が心から愉しんでいただけるように四季折々の催し物をご準備させていただきたいと思います。

記者：原　慶彦

2022年10月度 フェロー大賞 月間賞

豊泉家フェロー大賞

MC(医療)ドメイン



ほうせんか病院
ハッピー・ローズ
大上 あや チームスリー

10月8日(月)に開催されました「豊泉家スポーツフェスタ2022」においてご利用者対応としてMCドメインから参加した40名以上の各医療職をうまく纏め、スムーズな運営及びご利用者に対する温かい対応に貢献されました。また、周りの動きを見ながら各フェローに指示出しやリスクマネジメントのポイント等を適切に伝えることで、これまで以上にご入居者やご利用者にとって安心・安全な誘導を行う事が出来ました。個客第一で豊泉家モラルを実践する姿勢が高く評価されました。

SFディビジョン

一般財団法人SF豊泉家
情報システム部
山口 由加 フェロー

2022年10月開始の「SF豊泉家統合請求」へのシステム切り替えにおいて、デジタルサポートセンター業務をこなしながら、請求センター業務を兼務で実施いたしました。

メンバーへの声掛け・業務指示・情報共有を確実に実施することで、毎月の請求業務を滞りなく実施し、1000名を超えるご利用者への統合請求への移行連絡を行いました。山口フェローの長年の経験・ご利用者ファーストの精神により請求業務の不具合がなく、システム移行をスムーズに実施できたことが高く評価されました。

MC 新卒フェローコンパ コネクト 2021-2022

10月18日(火)より3日程に渡り、医療法人成和会の新卒フェローへ向けて『新卒フェローコンパ コネクト 2021-2022』を開催いたしました。

本コンパは新型コロナウイルスの影響により、同期や先輩と交流する機会が著しく少ない状況だった新卒フェローのために、これまでに培った感染対策を万全に行い、2021年度と2022年度の新卒フェローとの繋がりを紡ぐ会として発会いたしました。

10月18日(火)ほうせんか病院屋上にて、南館所属の看護部の会を、ほうせんか病院1階なごみにて、10月25日(火)は、北館所属の看護部・放射線科・栄養科・病院給食の会を、10月26日(水)は、リハビリテーション科の所属フェロー対象の会を開催いたしました。

当会には、2021年度新卒フェローを始め、上長に当たる先輩フェローや経営幹部の方々にもご参加いただきました。

会の途中には豊泉家コンパ恒例の『クイズ大会』や、新卒フェローと先輩フェローで協働して回答をまとめる『ディスカッション』も行い、多様な話題を通じて参加者同士が交流を深める機会となりました。

人財創造本部では、新卒フェローの皆様がこれからも豊泉家フェローとして自立・自由度の高いサービスを提供できるよう、全力でサポートさせていただきます。

記者：人財創造本部
山崎 和舞

2022年度新卒フェロー フォローアップ研修

10月29日(土)・30日(日)リーガロイヤルホテル大阪にて、2022年度新卒フェローを対象としたフォローアップ研修を開催いたしました。

本研修は、豊泉家でのキャリアプランを作成し、短期だけでなく中長期的な視点を持つことを目的に開催し、今回は51名の新卒フェローにご参加いただきました。

はじめに豊泉家グループ代表 田中成和会長より基調講演「未来の豊泉家を担う若手フェローへ」をテーマに今後の豊泉家のV・i・s・i・o・nに加え、豊泉家グループの基本理念にある「自立・自由度」とは何か、そして「トライアル&エラー」の重要性についてお伝えいただきました。

講話の締めくくりとして「基本理念実現のためにもトライアル&エラーを恐れずに挑戦して成長につなげてください」と参加者へ激励のメッセージを頂戴いたしました。

研修では、経営陣より豊泉家の考え方、先輩フェローより、ご自身の経験をお伝えいただいた後に、ディスカッションを行いました。ディスカッションでは、課題に対する改善案をグループ全員で考えたことで、個人では考えつかなかった発想がいくつも飛び出し、同期と課題を共有することが解決につながることを実感しました。

参加者からは「同じような悩みを抱えていて解決策を話し合うことで、自身に無かった解決策が見つかった」「入職時の目標を忘れていたが、目標を見返すことで改めて頑張ろうと思えた」などプラスになったという意見が多く挙がりました。

今回の研修を通して、豊泉家フェローとして大切な考え方・目の前の業務だけでなくこれからのキャリア像を意識する重要性を理解する機会になったかと思います。学んだ内容を一過性にするのではなく、同期での交流を深めながら継続的に行っていただきたいと思います。

記者：人財創造本部
川合 沙代子

ミャンマーフェローコンパ

鮮やかなミャンマーの衣装を身にまとって、
ミャンマーの伝統的なダンスを披露してくれました!

10月10日(月)ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて、豊泉家で働く、ミャンマー出身のフェローの皆様の慰労と、幹部や上長、他コミュニティに所属するミャンマー出身のフェロー交流を目的に、人財創造本部主催で「ミャンマーフェローコンパ」を開催いたしました。

会の中で、豊泉家グループ田中成和会長から、「介護の技術は大事なことですが、それ以上に大事なことはハートです。ご利用者・ご入居者を親と思って支援することが最も大切なことで、ミャンマーの方は幼いころからそのような環境で育っておられるということがわかり、是非、豊泉家で働いていただきたいと考えました。そして現在、皆様がそのように支援してくださっていると、その評判を伝え聞くたびに、嬉しく思います」と、感謝の言葉を述べられました。

豊泉家では、2019年5月に技能実習生を2名お迎えし、今では32名、2022年度末には40名のミャンマー出身のフェローをお迎えすることになっています。

これからの皆様のご活躍を期待しております!

記者：広報戦略室
小倉 直美

第34回豊泉家トップマネジメントセミナー

10月6日(木)CCRC豊泉家 芦屋山手1階 パインホールにて第34回豊泉家トップマネジメントセミナーを開催いたしました。本研修は豊泉家グループの更なる飛躍のため幹部フェローを対象に知識の向上を図り、グループ全体の方向性を統一することを目的に開催しております。

初めに豊泉家グループ代表 田中成和会長より「豊泉家グループ2030年V・i・s・i・o・n達成に向けて~すべての物事を早期発見、早期挑戦~」をテーマに、物価上昇に合わせた給与のベースアップを実現するための財源を継続して生み出すための事業計画、そして今後の未来投資についてお話しいただきました。

続いて、経営戦略本部 5室長より「豊泉家V・i・s・i・o・n2030」についての報告、そして株式会社NTMC 森田直行代表取締役社長より、「豊泉家グループの更なる発展を目指して『フェロー全員が稼ぎ頭になる』」をテーマにお話いただき、最後に一般財団法人SF豊泉家 梶本徳彦相談役より「日本の国際社会復帰を牽引した政治家」をテーマに、歴史の面から日本経済が進んできた道のりについてお話いただき、研修は終了となりました。

※詳しい内容はフェローポータルをご覧ください。

記者：人財創造本部
島 翔平

採用イベント出展情報

現在、人財創造本部では、多数の採用イベントに出展しています!ケアワーカー!理学療法士の他、人事(採用・教育)、財務、経理、イベントプランナー等の職種をご案内しています。

10月22日(土)のマイナビ転職フェア(inインテックス大阪)の様子です。多くの方が豊泉家のブースにお越しいただきました!

今後も毎月参加予定の新卒を対象としたフェアに加え、中途を対象としたフェアにも出展予定です。

未来の豊泉家を支える人財と出会うべく、今後も採用活動に尽力してまいります。

今後の採用イベントスケジュール

- 12月4日(日) マイナビインターンフェア
- 2月8日(水) 学情インターンフェア
- 2月18日(土) マイナビ転職フェア
- 2月23日(木) キャリタスインターンフェア

※日程変更の可能性あり。

〈フェロー〉特別リワード〈HCC娯楽／HVC会員様〉感謝の気持ち

現在、日本では、続くコロナ禍に加え、インフレによる物価上昇の為、原材料価格の高騰等が相次いでおり、食品の値上げは、ピークであった10月を過ぎてもまだ続くことが予想されており、フェロー・個客の皆様の生活に大きな影響を及ぼすことが懸念されます。

豊泉家グループでは、フェロー第一経営の一環として、フェロー経営理念〝豊泉家全フェロー物心両面のしあわせを探求する〟のもと豊泉家グループでご活躍いただいているフェローの皆様に少しでも日々の生活に対する不安を解消していただくために、生活支援物資として「特別リワード物資」を支給いたします。

また、各ホームにご入居いただいているHCC娯楽会員様のご家族・スカイクラブで長期間ご活躍いただいているHVC（豊泉家ボランティアクラブ）会員様にも、日頃より豊泉家グループの活動にご理解とご協力をいただいていることに対する感謝の気持ちを込めて、生活支援物資をお贈りいたします。

（各計約1700名に支給予定）

引き続き、フェロー第一経営を掲げ、よりよい人財育成の制度を構築し、フェローの質を高め、質の良いサービスを目指すとともに、HCCの活動を通して娯楽会員の皆様が笑顔でお過ごしいただけるよう、努めてまいります。

写真提供:八代目儀兵衛様

●**八代目儀兵衛『祇園料亭米〝神楽〟の2022年度新米10kg』等**（5kg×2個でご自宅に宅配便でお送りいたします。）

八代目儀兵衛『祇園料亭米〝神楽〟』はミシュランの星付き銘店のお墨付きのお米です。

「口に含んだ瞬間の強い甘みとしっかりとした食感、噛むたびにじわりと溢れだす甘みが愉しめます。余韻は短めで軽やかな味わいです。星付銘店にも愛用される心地よさと飽きのこない味わいが調和したお米となっております」（八代目儀兵衛様HPより抜粋）是非ご賞味くださいませ。

●**発送時期**：12月初旬（12月1日～10日着予定）

CCRC豊泉家 芦屋山手 最新情報

「芦屋ロータリークラブ様見学会」を開催

11月9日（水）芦屋ロータリークラブ様から、32名の会員の皆様が職場見学会としてCCRC豊泉家 芦屋山手にご来訪くださいました。

はじめに、福井運営本部長による豊泉家グループの紹介と、「豊泉家の認知症ケア」についての講話をご清聴いただきました。その後、コミュニティ全体をご見学いただき、「非常に勉強になった」「母の入居を検討したい」「芦屋にこのようなホームがあることを地域の人に広く発信したい」など、様々なご意見をいただきました。

今回の企画、運営を担当された統合営業本部の高谷部長は「オープンして6ヶ月が経ち、少しずつ地域の皆様に豊泉家という名前は認知されてきましたが、どのような事業をしているのか、どのようなサービスが特徴なのか、どのようなホームなのかなど、知られていないことは沢山あります。これからもたくさんの方にホームにご来訪いただけるよう、セミナーや見学会を企画してまいります。」と今後の抱負を語ってくださいました。

記者：広報戦略室 小倉 直美

「グリーンキャブス」車内にフリップダウンモニターを設置

CCRC豊泉家 芦屋山手で今春から「MaaS事業」として運行を開始し、芦屋コミュニティへお越しの皆様の足として活躍している「グリーンキャブス」。その車両内にフリップダウンモニターを設置しました。豊泉家グループの取組みなどの動画を上映し、乗車中の皆様にグループの最新情報を発信してまいります。

第1弾は「認知症イノベーション」の動画です!

HCCキッズクラブ ハロウィン

10月25日（火）ハロウィンおたのしみ会を行いました。製作で作ったお面と衣装をつけ、かわいいおばけさんに仮装した子どもたち。手作りのお菓子を入れるバッグもしっかり持って、お散歩に出発！「ハッピーハロウィン♬ラララランラン♪」と、元気にうたいながら、歩いていきました。途中、「あ！見てみて～！」いつものお散歩道におばけさんを発見。おばけさんからのお手紙には「お菓子がもらえるよ！」と、書いていました。「おばけさん、次はどこにかくれているかなぁ？」と、探しながら桃山台コミュニティに到着。ホームの入口では、おばけさんが「まってたよ！」と迎えてくれました。リタコートでみんなで「ハッピーハロウィン♪」の歌をうたい、練習してきた「トリックオアトリート」を大きな声で言うと…かぼちゃのおばけさんや、ご利用者からお菓子をたくさんいただき、少し緊張しながらもとっても嬉しそうな子どもたちでした。

記者：中村 宏美

落語会

10月21日（金）天満天神繁昌亭にて、豊泉家グループCEO（チーフエンターテインメントオフィサー）桂春團治師匠による落語会が開催されました。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため、フェローのみ参加可能とし、半数の客席での開催でしたが、今年は全席を開放しての開催となりました。2倍となった座席にはフェローやご家族、ステークホルダーからたくさんのご応募をいただき【満員御礼】での開催となりました。

師匠を始めとした演者の皆様には落語やエンターテインメントをご披露いただきました。

ご招待させていただいた皆様に「噺家 桂春團治」をご堪能いただきました。

ご参加いただきましたフェロー、ご家族及びステークホルダーの皆様、ご来場ありがとうございました！

記者：人財創造本部 梅本 大地

本店所在地変更のお知らせ

●**一般財団法人SF豊泉家**
■住所:〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚3-2-1
■TEL:0120-294-998

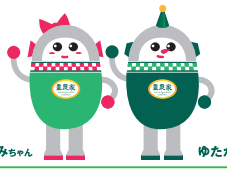
●**一般社団法人日本棒サッカー協会**
■住所:〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚3-2-1 豊泉家ランドマークタワー3階
■TEL:06-6479-2980

●**豊泉家ヘルスケア治療院**
■住所:〒560-0085 大阪府豊中市上新田1丁目6番27号 コミュニティハウス2階
■TEL:06-6105-9533

おしえてゆたかくん!!

豊泉家では特別な想いをもって使用している言葉【豊泉家ワード】があります。「どういう意味?」と思われる方もいらっしゃるかと思います。そこで、ゆたかくんによる解説コーナーを新設いたしました!

●**フェロー** 豊泉家で働く、同じ志を持つ大切な仲間を「フェロー」と呼びます。
●**個　客** 豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個客」と呼称しています。
●**チャレンジド** 神様より挑戦する運命を与えられた人達という意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジド」と呼称しています。
●**棒サッカー** 棒サッカーは、11名のチームメンバーが一列に並んで座り、相手チームと対峙して自チームのゴールを目指してボールを棒で打ち合い得点を競う、100歳を超えても、要支援・要介護状態になってもハンディキャップを有しても続けられる生涯ユニバーサルスポーツです。
●**望年会** 一般的には、その年の苦労を忘れるために行われるため「忘」の漢字を使用するが、豊泉家では「新年を望む」という意味を込めて「望」の漢字を使用しています。



ゆたかくん・いずみちゃん
フェローとともに、先進的な予防・医療・介護を次々にお届けする、豊泉家グループのマスコットキャラクター。AIホスピタルロボット。「すべてが想いでできている」愛に溢れたロボットたちです。

12月 豊泉家グループからのお知らせ これからの時期の感染症にご注意ください!

大阪府は、11月8日(火)に新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあり、病床使用率も上昇しているとして、感染状況を示す独自基準「大阪モデル」で警戒を示す「黄色信号」を点灯させたと発表がありました。年末年始に向け、インフルエンザとの同時流行による第8波に対する警戒が必要です。

●豊泉家グループでは新型コロナウイルスに関して以下の取組みを実施しております●
・発熱外来の体制強化（日曜祝日・年末年始を含む毎日実施）実施場所:北大阪ほうせんか病院
・大阪府無料PCR・抗原検査事業（年末年始を含む毎日実施）実施場所:豊泉家ランドマークタワー
・11月～病院一体運営型宿泊療養施設（コロナホテル）に介護専門職を配置した「介護支援フロア」が新設。等

手洗い・うがい等の感染予防を徹底して元気にすごしましょう!

広報戦略室 室長　石倉慎也

12月のイベント
12/ 7（水）R&Dグループ大会
12/16（金）フェロー望年会